# 半導体製造用HFCを製造される事業者向け

# 1. 製造に必要な帳票類の様式について





# 1. 製造に必要な帳票類の様式について 各手続きの概要

#### Step1

## ①原料用途製造確認申請(使用量の内、反応及び除害分)

- ・原料として使用される特定物質等の製造確認申請書(様式第9)
- ・特定物質等の原料使用の証明書(様式第9の2)

※様式第9の2は、HFCを使用する半導体製造事業者が作成、発行

# ②例外的運用による内示申請(使用量の内、大気放出分)

・例外的用途に係る製造数量及び輸入数量の割当て内示申請書(様式第5)

#### Step1

## <u>③特定物質等製造数量許可申請</u>

・特定物質等製造数量許可申請書(様式第1) ※Step1 ②にて確認された内示書等を添えて申請。

### Step2

# 2.各申請手続きについて ①原料用途製造確認申請(使用量の内、反応及び除害分)

1)提出様式のダウンロード

<u>https://www.meti.go.jp/policy/chemical\_management/ozone/law\_ozone\_scm.html</u> 「原料として使用される特定物質等の製造確認申請書(様式第9)」 「特定物質等の原料使用の証明書(様式第9の2)」

※様式第9は製造事業者、様式9の2は半導体製造事業者(HFC使用者)が記載

2) 必要書類の準備

販売先である半導体製造事業者(HFC使用者)に様式9の2の作成を依頼

様式9の2 (電子媒体)を半導体製造事業者から回収の後、様式9 (電子媒体) と同じフォルダに保存し、自動集計

自動集計された結果(物質別の申請数量、その他記載内容等)に誤りがないことを確認 e-Govから申請

# 2.各申請手続きについて ①原料用途製造確認申請(使用量の内、反応及び除害分)

- 1. 様式第9(右図参照)のファイルを開き、表紙と HFC23/32/41の添付資料①シートが揃っていること を確認
- 2. 表紙のグリーンの色つきセルに申請者情報を記入
- 3. HFC使用者から提出された様式第9の2のファイル全 てをひとつのフォルダ内に格納した後、エクセル下部にあ る「添付資料①の自動作成」ボタンをクリックして自動 計算

#### ※申請数量を確認してださい

1 原料として使用する者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあつては、その代表者の氏名 添付資料①のとおり。

#### 2 原料として使用する特定物質等の種類及び数量

種類	数量(kg)	GWP換算(CO2kg)
HFC-23		
HFC-32		
HFC-41		
		a a l da v

内訳は、添付資料①のとおり。



※様式9の2のファイルは更新(上書き)しません。

# 3.申請手続き ①**原料用途製造確認申請**(使用量の内、反応及び除害分)

4. 様式第9の2の情報が自動で反映された様式第9表紙と添付資料の内容を確認 ※申請数量がない物質は非表示にしてください。

1 原料として使用する者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあつては、その代表者の氏名 添付資料①のとおり。

2 原料として使用する特定物質等の種類及び数量

種類	数量(kg)	GWP換算(CO2kg)
HFC-23		
HFC-32		
HFC-41		

内訳は、添付資料①のとおり。

3 使用に係る反応生成物の種類ごとの数量

添付資料①に記載のとおり。

届出が無い場合は非表示にする 届出が無い場合は非表示にする 届出が無い場合は非表示にする

# 3.申請手続き ①原料用途製造確認申請(使用量の内、反応及び除害分)

#### 5. 「原料用途使用量」を申請

※各会社毎の申請数量(小数点第一位まで表示)の合計値を四捨五入した数値が申請数量となり、 様式第9の表紙の「2. 原料として使用する特定物質等の種類及び数量」に反映されます



# 2. 各申請手続きについて ②例外的運用による内示申請(使用量の内、大気放出分)

### 1)提出様式のダウンロード

特定物質代替物質の製造数量の許可及び輸入の承認・割当て等の運用に係る2023規制年度分の内示申請手続き(METI/経済産業省)
「例外的用途に係る製造数量及び輸入数量の割当て内示申請書(様式第5)」

・大気放出分(下記(様式第9の2)において、「除害されずに大気放出される量」)を申請



## **原料用途製造** 確認申請と同時 に申請

オゾン法に基づく特定物質薬の原料使用の証明書	(別紙様式施2の別紙)	(2/2)	





#### 料金物質等の取り扱い状況について記入してください。

茨根様式第2の茨根の以下記載第目に対応しています。	木「別紙2」は、別紙様式構2の別紙の以下記載項目に対応しています
4 (使用)た(9名) 特定物質等の種類及び使用した(9名) 年月日	4 使用する特定物質等の種類及び使用予定年月
5 使用した(¥る)特定物質等の入荷年月日、入荷数量及び入荷元	5 使用する特定物質等の入荷予定年月、入荷量及び入荷元
6 使用に保る反応生活物の種類にとの数量及び子の化学反応式	6 使用に係る反応生成物の種類ごとの数量及びその化学反応式
7 使用に保る反応が成家及び未反応の特定物質等がある場合には除用装置等により当時特定物質等を除用した除用率	7 使用に係る反応の収率
8 原料として使用した(する)将空物開芽の数量及び未反応の将空物開芽にあってはその数量	8 原料として使用した特定物質等の数量
* 入初時間が20kgは下の場所は平衡を得け間としてもよい	

	WIGC .	CONTRACTOR IN	11007		66A	A 36	664	6007.00 H	CONTROL OF	HISTORY.	COLUMN LA	目的的の人	10,000	PROPERTY.			90.1	CALIFORNIA CONTRACTOR	Constant of the	VER NOT BEEN A				COMPA		H 101	275	
		157235	2572th			177-			50 B																			
29	装置名	質の種 類	調め種類	7	1年月日 紀入)	2000 (25) 20070200000	日日午月日 (ズ53)	度応式 (研究 または記入)	入703	說圖(kg)	1派 7単単元※ 現在16編	ゴス 入荷元に返 歴史幻察	供給量	度正の 「変変				11	UM (kg)					未反応将 定物質の	(k#5图刘 [6	こ大規設注けれ II(kg)	原料として 物質等の	町48将定 )数量(kg)
-		(編 訳)	(編 訳)	1945	~ 約7	S国家たちに開入している事業者をあり 記載すること	間線 ~ 約7		有益 (kg)	$CO_2$ (kg)	副合 (96)	≣(kg)	(kg)	(96)	生成物	数篇(kg)	生成物 数量	i(kg) 作s	(物 就量(kg	) 生成物	沈麗(kg)	生成物	教羅(kg)	(%)	有益 (kg)	$CO_2$ (kg)	有盛 (kg)	CO <sub>2</sub> (kg)
記入例	エッチング装置一式	HFC32	HFC32_	2021/1/1	~ ******	辅理化学株式会社	2021/1/1 ~ ########	6CH2F2+302+Si3N4 → 3SiF4+2HCN+2NH3+4C0	100	67,500	10.0%	10	90	94%	SiF4	84.6	HCN 1	4.6 NH	9.2	00	30.4	H20	9.8	98.09	0	0	100	67,500
記入例	エッチング装置一式	HFC23	HFC23_	2021/1/1	~ ******	METIPEカル株式会社	2021/1/1 ~ ########	2CHF3+SiO2+O2 → 2CO2+SiF4+2HF	100	1,480,000	10.0%	10	90	60%	CO2	33.9	SiF4 4	0.1 HF	15.4	4	-	4	-	98.09	1	14,800	99	1,465,200
1			_		~		$\sim$																					
2			-		~		~																					
3			-		~		~																					
4			_		~		~																					
5			_		~		~																					

(記入/提出用簡易チェックリスト)

報告内容は歴年(1月~12月)となっていますか。

入荷年月日及び使用年月日は、正しく入力されていますか?

「入荷数量」は必須記入項目です。正しく入力されていますか?

「残ガス」の割合は必須記入項目です。適正な値が選択または入力されていますか?

■「未反応特定物質の除害率(%)」は必須記入項目です。正しび選択されていますか?(注)除害装置の除害性能(IPCCがイドライン規定)に除害装置設置率を受じた割合を記入

# 2. 各申請手続きについて ②例外的運用による内示申請(使用量の内、大気放出分)

様式第5

# 2)申請

- 1. ダウンロードした(様式第5)に「提出様式」及び 「別添」が揃っていることを確認
- 2. 「提出様式」、「別添」の**オレンジ色つきセル**に必要 事項を記入

別添様式 例外的用途に係る製造数量及び輸入数量の	)割当て内示申請書の根拠デ		
物質名	HFC-134	物質名	HFC-245ca
GWP値	1,100	GWP値	693
年	2021年	年	2021年
製浩量 (有姿kg)		製浩量 (有姿kg)	
うち輸出用製造量(有容kg)		うち輸出用製造量(有容kg)	
斯特斯曼(CWP扬笛斯曼Va)		「新学校書(CMD換算粉量)」。)	
	0	こと転車田制造粉骨(CUD场管粉骨)。	0
			0
			0
朱訂旭 (2000後篇教長) \	U	朱訂旭 (2005後篇編集) \	0
/ )/ )/ )/ (GWIY 授昇叙里Kg/	U	相宜重(GWF授异叙重Kg)	U
	UE0. 104		UE0 49 10
初貫名	HFC-134a	初賀名	HFC-43-1Umee
<u>GWP1直</u>	1,430	GWP1直	1,640
年		年	2021年
製造量(有姿kg)		製造量(有姿kg)	
うち輸出用製造量(有姿kg)		うち輸出用製造量(有姿kg)	
輸入量(有姿kg)		輸入量(有姿kg)	
製造数量 (GWP換算数量kg)		製浩数量 (GWP換算数量kg)	
うち輸出用製造数量(GWP換算数量kg)	i i	うち輸出用製造数量(GWP換算数量kg)	0
輸入数量(GWP換算数量lg)	n i	輸入数量(GWP換算数量lg)	<u> </u>
	0	生計值	0
本前に 	0	消毒骨(CWP扬首粉骨ba)	0
			0
	UEA 140		UE0. 00
□ 提出様式 別添 ①※2枚目	のシートが「別添」	シート 「別添」シートに、物質	質毎の割当て希望量を入力
		を記入すれげ「担斗	はずい…トの中語其進値
		で記入りれる、「従山	小水小」ノートの中間本竿値
		生は白動計管されま	ਰ ।
		すい口切り井してい	2 1

※オレンジ色つきセルに記入

例外的用途に係る製造数量及び輸入数量の割当て内示申請書 年 月 日 経済産業省製造産業局長 殿 事業者名 資格・代表者名 法人番号 住所 担当者氏名 連絡先 メールアドレス 例外的用途に係る製造数量又は輸入数量の割当て内示を受けたいので、別添書類 を添えて、次のとおり申請します。 1. 割当て希望数量 (GWP換算数量kg) 割当て希望製造数量 うち輸出用製造数量 提出様式 別添 別添 2 「提出様式」、「別添」、 「別添2」を確認

※別添シートから記載すること。

※オレンジ色つきセルを記入すること。

### 2. 各申請手続きについて Step ②**例外的運用による内示申請**(使用量の内、大気放出分)

# 2)申請(続き)

- 3. 「提出様式」の割当て希望数量等、「別添」からの反映事項
- 4. 未使用のもの以外(使用済みのもの、再利用されるもの又は されたもの)の数量がある場合は、「別添2」の「輸入しようと 物質について未使用のもの、使用済みのもの、再利用される 又は再生されたものの別ごとの数量」を記入してください。

輸入しようとする物質について未使用のもの、使用済みのもの、再利用されるもの又は再生されたものの別ごとの数量

<記入例>

- H= J CD+-						
物質名	HFC-227ea	3,220 GWPkg				
輸入数量	有姿kg	GWP換算kg				
1. 未使用のもの	10	32,200				
2. 使用済みのもの	0	0				
3. 再利用されるもの	100	322,000				
4. 再生されたもの	0	0				
	110	354 200				

#### 物資毎の輸入数量

物質名		
輸入数量	有姿kg	GWP換算kg
1. 未使用のもの		
2. 使用済みのもの		
3. 再利用されるもの		
4. 再生されたもの		
合計		

※「提出様式」の割当て希望数量には、「別添」記載の数量が反映されます。 ※割当て希望数量等は、整数表示となります。

の反映事項を確認	様式第5	※別添シートから記載すること。 ※ <mark>オ レンジ</mark> 色つきセルを記入すること。								
わるもの又は再生	例外的用途に係る製造数量及び輸入数量の割当て内示申請書									
「輸入しようとする	経済産業省製造産業局長 殿	年 月 日								
∮利用されるもの ください。	事業者名 資格・代 法人番号 住所	表者名 								
	担当者日 連絡先 メールア	A								
	例外的用途に係る製造数量又は輸入数 を添えて、次のとおり申請します。	2里の割当て内示を受けたいので、別添書類								
割当て希望製造数量	<ol> <li>割当て希望数量 上 、 、</li> <li>割当て希望製造数量</li> </ol>									
を確認	<u>うち輸出用設造数量</u> 割当て希望輸入数量									
	2. 製 <u>造又は輸入する物質の用途</u>	(GWP換算数重kg								
	3.上記割当て数量が必要な理由									
が目れてきょう										

# 3. 製造申請手続きについて ③特定物質等製造数量許可申請(使用量の内、大気放出分)

# 1)提出様式のダウンロード

https://www.meti.go.jp/policy/chemical\_management/ozone/2021\_yoshiki\_ozone/20210101\_yoshiki1\_stamp\_free.docx 「特定物質等製造数量許可申請書(**様式第1**)」

- 2)必要書類
  - (様式第5)の内示書を入手後、
     e-Govより申請
  - ・許可を受ける物質とその数量を確認できる資料
     (様式第9)の添付資料①~③等を添付して
     ください

様式第1(第4条関係)

特定物質等製造数量許可申請書

年月日

経済産業大臣

氏名又は名称及び法人にあつては、その 代表者の氏名 住所 法人番号

特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律第4条第1項の許可を受けたい ので、同条第2項の規定により、別添書類を添えて、次のとおり申請します。

1 特定物質等製造予定数量(法第2条第4項の規定の例により算定した数量を種類ごと に合計したもの。単位:キログラム)

- 2 製造の場所
- 3 貯蔵の場所
- 4 製造設備の構造(別添図面のとおり)
- 5 製造設備の一規制年度当たりの最大製造能力
- 6 特定物質等輸出予定数量(法第2条第4項の規定の例により算定した数量を種類ごと に合計したもの。単位:キログラム)及びその仕向地
- 7 議定書第5条1の規定の適用を受ける議定書の締約国の基礎的な国内需要を満たす ための製造の数量(法第2条第4項の規定の例により算定した数量を種類ごとに合計 したもの。単位:キログラム)